

### 第26号

発行: 平成 26年 10月 20日

〒 417-8567 富士市高島町 50

電話: 0545-52-1131 FAX: 0545-51-7077 E-mail: byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/お問い合わせ: 病院経営課(内線 2221・2222)

Fuji City General Hospital





〜医師や薬剤師、看護師などを目指す高校生が医療現場を体験しました〜

### 1日ナース体験(8月5日)



静岡県看護協会主催の 高校生1日ナース体験を 行いました。この事業は、 将来を担う高校生が看護 に理解と関心を寄せ、一 人でも多く看護職への進

路を選択されることを目的とした、患者さんとのふれあい看護体験です。今年は富士・富士宮市より40名の高校生が参加し、白衣に着替えて病棟見学や実務を体験しました。実務では、グループに分かれて各病棟へ行き、患者さんへの足浴や赤ちゃんへの授乳などを体験しました。看護師が行う声かけのタイミングやマッサージの方法などを注意深く観察し、慎重に患者さ

んに対応していました。高校生の訪問に、患いの訪問にはいるをもられたがある。 笑顔で話すたしいました。 というながある。 というながある。 というながある。 というながある。 というながある。 というながある。



### 1日病院職場体験(8月6日)



医師、歯科医師や薬剤師を志す市内の高校に通う生徒に対し、1日病院職場体験を行いました。今年は32名の高校生が参加しました。白衣を身にまとった高

校生は緊張した様子でしたが、その姿は初々しく、夢と希望にあふれキラキラと輝いていました。午前は、院内でさまざまな医療現場を見学し、病院職員の話を真剣に聞いていました。午後には、希望職種ごとに別れて病棟での診察見学や薬剤科での調剤体験を行い、その後、手術着に

着替えて、全員で外 科手術手技を体験し ました。医師より助 言を受け、初めての 用具の使用に戸惑い ながらも積極的に取 り組んでいました。





- ・医療はチームで成り立っていることを知り、ますます医療に興味と憧れを持ちました。
- ・体験をして仕事の重みを感じることができ、看護師になりたい気持ちが強まりました。
- ・今までは漠然と考えていましたが、今回の体験で本当に医師になりたいと思いました。
- ・体験を通じて、人と向き合うということがどんなことかわかった気がします。
- ・数年後、自分が白衣を着て病院で働く姿を想像すると、ワクワクしてきます。

今回の出会いや体験により高校生たちの"想い"がふくらみ、将来、この中から富士市の医療を担う人材が誕生することを期待しています。

## 認定看護師の紹介

特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することを日本看護協会により認められた看護師です。

### ■ 感染管理認定看護師

### 本間功武

### ■集中ケア認定看護師

### 佐野世佳

昨年9月に資格を取得し 活動しています。安全で良 質な医療提供に貢献するこ とを目的に、患者さん・そ のご家族・職員(委託業者 も含む)・実習生等を医療 関連感染から守るための院 内感染対策活動を行ってい



ます。主な活動である院内環境ラウンド(巡回)では、病棟や外来において感染対策マニュアルが遵守されているかを確認しています。また、消化器外科手術後に、創部に感染がおきていないかを医師や病棟スタッフと共に観察し、早期退院ができるように支援をしています。その他、感染対策の基本を広めるため、「出前講座」を通じて様々な施設に出向き、講演をしています。

今年6月に資格を取得しました。現在、集中治療室(ICU)に所属しております。ICUには内科・外科を問わず、呼吸・循環・代謝・その他重要な臓器の急性機能不全の患者さんが入室します。患者さんは、疾病や



手術の影響により身体機能が不安定となっているため、様々な薬剤や多くの医療機器を必要としています。集中ケア認定看護師は、患者さんとご家族に寄り添い、早期に回復できるように専門的な知識と技術で支援する役割を担っています。これからも、重症で集中治療を必要とする患者さんとそのご家族に対する看護の質の向上に努めていきます。

# インフルエンザ感染を予防しよう ○°

秋から冬にかけてインフルエンザの流行期に入ります。一人ひとりがインフルエンザにかからない、かかってしまったらうつさない対策が重要です。インフルエンザの症状に咳やくしゃみがあります。どちらも感染の原因であるウイルスを含む唾液や鼻水などが飛び散ります。インフルエンザの流行期は、出かける際はマスクを着用し、自分自身に呼吸器症状がある場合は、感染の拡大を予防するため「咳エチケット」を守ることが重要です。

### <正しいマスクのつけ方>







③ マスクのを リばからしい かってあっかし でそ でで と でしいます。



④装着完了です。

### みんなで 守ろう\_\_\_

### 咳エチケット

- ・咳やくしゃみが出る際には、ティッシュ などでロや鼻を被い、人から顔をそむけ、 1~2メートル以上離れましょう。
- ・使用したティッシュなどはゴミ箱に捨て、 他の人が触らないようにしましょう。
- ・つばや鼻水が手に付いたら、石鹸で丁寧 に洗い流しましょう。
- ・咳やくしゃみなどの症状がある人は、マスクを正しく着用し感染防止に努めましょう。

### 富士市立中央病院外来目程表

受付時間:午前8時~午前11時

平成 26 年 10 月 1 日現在

	文刊時間・十前 0 時で 十前 1 1 時							
診療科	《部長名》		月	火	水	木	金	(備考)
内 科		初診	古橋	山本	高橋	古谷	石井	
		177.00	勝俣	山城	赤須	金井	堀内 / 中野	
(代謝一般内科)《	《藤井常宏》		藤井		谷口	藤井	山城	水曜の谷口医師は午後予約のみ
			瀧 / 比企	瀧	蝶野	竹田 / 廣津	瀧	
(呼吸器内科)《	《木村哲夫》		木村	木村	木村	木村	内海	
(腎臓内科)	《笠井健司》		宇田川	笠井	勝俣	宇田川	笠井	
(消化器内科)《	《鳥巣勇一》		梶原	堀内	鳥巣	中野	鳥巣	
(神経内科)(	《森田昌代》		森田	森田	森田	森田		
			河野					月曜の河野医師は午後2時~4時
循環器科		初診	阪本	阪本		阿部	銭谷/富永	金曜の銭谷医師は奇数週、富永医師は偶数週
(循環器内科)《	《阪本宏志》		阿部	三川	三川	三川	三川	火曜の初診受付は、午前 10 時まで
						富永	阪本	
(心臓血管外科)			織井					
	《瀬川孝昭》		千葉	山田	千葉	日馬	千葉	
			瀬川	瀬川	瀬川		瀬川	
			秋山		秋山	秋山	秋山	
外 科《	《梶本徹也》	初診	武田	北村	兼平	入村	谷島	初診担当医師は変更する事があります
			谷島	兼平	梶本	梶本	良元	
			入村	道躰	武田	北村	道躰	
			蝶野	良元	柏木	谷島	柏木	木曜の森川医師は、偶数週の午後2時~4時
						森川	(交代制) ※	※は下肢静脈瘤・ヘルニア外来(午後のみ)
(乳腺疾患)	女性専用の	外来	梶本					受付は午前8時~11時、午後1時~2時
整形外科《	《田邊登崇》		田邊	永井		永井	加藤	《初診は完全紹介状制》
				傳田		傳田		水曜は初診のみ(紹介状制)
			百武	加藤	(交代制)	田邊	百武	水曜の診察は、午前 9 時半~ 11 時
脳神経外科《	《諸岡・暁》			坂本		角藤		水曜は初診のみ
			野田	諸岡	(交代制)	野田	諸岡	火曜の諸岡医師、木曜の野田医師は再診のみ
形成外科《	《平川正彦》		平川	塩崎	平川	(休診)	塩崎	
泌尿器科《			後藤	鈴木	後藤	鈴木	後藤	
			小野寺				西川	
(排尿障害)	女性専用の	外来			平本			受付は午後 1 時~ 2 時
産婦人科《		初診	岸本	伊藤	鈴木	井出	矢田	《婦人科初診は完全紹介状制》
			矢田	岸本	伊藤	岸本	鈴木	←婦人科再診
			井出	矢田	原	鈴木	伊藤	←妊婦健診
(不妊症)		\ Ы <del>: ! .</del>	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	鈴木	受付は午前8時~9時
(婦人科疾患)	女性専用の	パル米		廣中			金山 / 伊熊	受付は午後1時~2時
	《藤谷暢子》		藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	水曜は紹介状初診及び予約のみ
			杉山	杉山		杉山	杉山	
耳鼻咽喉科《	《重田泰史》				(交代制)		(交代制)	金曜は初診のみ
			森本	重田	森本	重田		
皮膚科《	《津嶋友央》		津嶋		津嶋/栗原	津嶋	津嶋	水曜の奇数週は津嶋医師、偶数週は栗原医師
			栗原	栗原		栗原	栗原	
放射線科			松井	松井	松井	松井	松井	《初診は完全紹介状制》
					野中		小宮山	←治療外来
歯科口腔外科《	《勝山直彦》		勝山	勝山	勝山	勝山	勝山	
			井出	井出	井出	井出	井出	
			近藤	近藤	近藤	近藤	近藤	
			,_,,	小林 / 阿部		北/須田		
緩和ケブ	ア外来			梶本/鳥巣		.==		- - - - - - - - - - - - - - - - - - -
, , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,							

<sup>※</sup>都合により、内容が変更になることがあります。

### ●医師の人事異動について

就任日:平成26年8月1日

退仟日: 平成 26 年 8 月 31 日

				2E-1 1 1 20 7 2 7 3 7 1 1			
	診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名	
	歯科口腔外科	_	結城 百合子	産婦人科	水田 智昭	_	

退任日: 平成 26 年 9 月 30 日 就任日: 平成 26 年 10 月 1 日

		حا ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	3 . 1 % 20 + 0 / 3 0		X _ 0 + 10 / 3 1
診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名
小児科	石川勢士	武 政 洋 一	形成外科	モリ ヤマ ソウ 森 山 壮	塩崎正紫
脳神経外科	対 オ 淳	カク トウ リツ <b>律</b>			

<sup>※</sup>女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

### 所属紹介 ~リハビリテーション科・

### 患者さんの笑顔を引き出せるようなリハビリを

リハビリテーション科は理学療法士7名、 作業療法士3名、言語聴覚士2名、医療補助 員1名で構成されています。急性期の総合病 院として、脳血管疾患・運動器疾患だけでな く呼吸器疾患・廃用症候群等にも関わってお り、必要に応じて術前・術直後よりリハビリ テーションを開始しています。

- ●理学療法士は、起きる・座る・立つ・歩く といった基本動作・応用動作訓練を行います。
- ●作業療法士は、作業活動を通じて、身の回 り動作の訓練や指導を行います。また高次脳 機能障害や生活への不安に対する心理的援助 も行います。上肢・手指の外傷においては機 能回復訓練も行っています。
- ●言語聴覚士は、言語障害(失語症・構音障 害) や高次脳機能障害の患者さんに対して評

価・訓練を行います。また嚥下障害(飲み込 みの障害)を生じた患者さんに対して、嚥下 訓練も行っています。

今後も他職種と連携を取り、患者さんの笑 顔を引き出せるリハビリを実践し、患者さん がより早くより良い形で社会復帰が出来るよ うに関わっていきたいと思います。

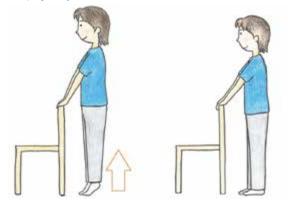


## □ □ なんだろう? ~つま先立ち運動のすすめ~

最近「15分も続けて歩けない」「家の中で よくつまずくようになった」など、日常の動作 で不安を感じる場面はありませんか? 骨、関 節、筋肉などの運動器の働きが衰えて「立つ」 「歩く」といった動作が困難になり、寝たき りや要介護になるリスクの高い状態になることを 『ロコモティブシンドローム(運動器症候群)』 といい、略して「ロコモ」と呼ばれています。 その原因には、変形性関節症や骨粗しょう症 などの疾患と、加齢や運動不足による筋力や バランス能力などの低下がありますが、近年、 「ロコモ」から転倒や骨折をおこして要介護状 態になる人が非常に増えてきています。

「ロコモ」を防ぐ・改善するには運動が一 番です。一般的には立ち座り動作を何回か行 ったり、全身を使った体操をするのですが、 膝が悪かったり、きつい運動はちょっと・・・、 という方も少なくないでしょう。そんな方は 『つま先立ち運動』がおすすめです(図①)。 簡単な運動ですが、太ももの前の筋肉やふく

らはぎの筋肉を鍛えることができ、転びにく くなります。これなら1日1回から、自分の ペースに合わせて行えるのではないでしょう か。実際、患者さんにはこの運動を10回ず つ朝・昼・夕に行うよう薦めていますが、 大事なのは「運動してみようかな?」と思う こと。まずは回数にこだわらず、自分のペー スで運動をする習慣をつけてみてはいかがで しょうか。



※図(1) かかとの上げ下げをしましょう。



### おしらせ



### がん診療に関する取り組み

### 【がん患者サロンを開設しました】

がんと診断された患者さんとそのご家族が、同じ体験をした方との出会いにより、生きるということに対して正面から向き合い、その人らしく暮らすことができるように支援します。

当院に通院されている方に限りませんので、ご希望の方はご参加ください。がん患者さんやそのご家族が安心して語りあえる場、癒しの場となるよう、がん相談研修を修了した相談員が対応します。

每月第4水曜日 14:00~16:00

第1会議室(正面玄関を入って右手奥になります)



第1会議室前の飲食スペースの一部に、患者図書コーナーを 設置しました。

ご希望によりがん関連の DVD を視聴することもできます。

地域連携室 内線 2916



あなたの 理解を あなたに合った 助けます 情報を 提供します あなたの

がなたの 家族も とえます 理解を 助けます あなたと 一緒に あなたの 探します 心を

支えます あなたの 生活を 支援します

### 【これからの院内ギャラリー】

月	展示会名	出展者	作品形式
11・12月	書展	神谷 仁三	大字書
1月	押花展	押花グループ葵	押花絵
2・3月	MOA 美術館 富士児童作品展	MOA 美術館富士児童 作品展実行委員会	絵画・書写

1階エレベーター前通路に展示されます。 来院の際は、是非お立ち寄りください。



### 【イベントスケジュール】

### |第|9|回|市|民|公|開|講|座|

テーマ 胃腸の仕組と病気

-後進発達臓器"脳"にだまされない健康管理-

講師・東京慈恵会医科大学客員教授・青木照明氏

日 時 平成26年10月31日(金)

18:30 開場 19:00 開演

場 所 ロゼシアター小ホール

入場料 無料(当日直接会場へ)

病院総務課 内線 2216

### |糖|尿|病|予|防|キ|ャ|ン|ペ|ー|ン|

糖尿病週間にちなみ、糖尿病予防を目的とした血圧測定・血糖測定・資料配布・健康相談をおこないます。

日 時 平成 26 年 11 月 8 日 (土) 12:00 ~ 14:30

場 所 イオンタウン富士南 1 階サウスコート

病院経営課 内線 2222

## 総合相談センター ~こんな相談を受け付けています~

●看護相談・がん相談・よろず相談 内線 2046 患者さんとご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対 する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。

●医療福祉相談(健診含む) 内線 2918 患者さんの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内など、医療ソーシャルワーカーがご相談 に応じます。

日時 月曜日~金曜日 8:30~16:00 ※場所は1階正面玄関入って、すぐ右手です。お気軽にお声をおかけください。

### その他の病院内の相談は…

●お薬相談 お薬相談室(1階お薬渡し口隣り) 月~金 8:30~17:00

お問い合わせ:薬剤科 内線 2126

●栄養相談 栄養相談室(2階循環器科外来隣り)

月~金 ※予約制です。

お問い合わせ:栄養科 内線 2146

●検査に関する相談·血糖自己測定器の説明 中央検査相談室(2階)

月~金 8:30~17:00

お問い合わせ:臨床検査科 内線 2267

●フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア) 内科外来(2階)

第2.第4水.木曜 13:30~15:30 お問い合わせ:内科外来 内線 2285

●医療放射線被ばく相談 放射線科外来(1階)

火・木曜日 ※予約制です。

お問い合わせ:中央放射線科 内線 2153

●医療安全相談 医療安全相談室(2階泌尿器科外来隣り)

月~金 8:30~17:00

お問い合わせ:医療安全対策室 内線 2259

### 各種教室の紹介

患者さんとご家族を対象とした各種教室を開催していま す。開催日・講義内容については中央病院にお問い合わせ の上、お気軽にご参加ください。開催場所は、各教室いず れも中央病院2階大会議室です。

●腎臓病教室 お問い合わせ:栄養科 内線 2146 日時: 毎月第3 火曜日 15:00~16:00 第36期腎臓病教室スケジュール(全6回) 11/18、12/16、1/20、2/17、3/17、4/21

●ファミリークラス

お問い合わせ: 産婦人科外来 内線 2337 日時:毎月3回 13:00~15:00

### 出前講座のご紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ 派遣します。講座は全部で57メニュー、全て無料です。 ぜひご利用ください。

> ●詳細は当院ウェブサイトまで http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/ お問い合わせ:病院経営課 内線 2222

#### <富士市立中央病院の理念>

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努

### <富士市立中央病院職員宣言>

- 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。 私たちは、患者さまの必要や希望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

#### <平成 26 年度病院指針>

「明るい笑顔と元気な挨拶 心をこめた医療の提供」



広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。 お問い合わせ: 病院経営課 内線 2221・2222